

## まちづくり通信

ふらりと歩ける 懐かしくて新しいまち



## 地域づくり団体全国研修交流会が開催されました

全国各地で地域活動に取り組む団体の研修・情報交換の場として毎年開催されている「地域づくり団体全国研修交流会」。今年は、11月7～9日に栃木県で開催され、全国から集まった約150名が、県内14市町が立ち上げた分科会に参加されました。

栃木市分科会では、当会（NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会）が実行委員として、プログラムの企画運営を行い、各地で地域活動に取り組む17名を受け入れました。



油伝味噌で小池社長から、味噌やクラフトビール作り、建物の保存についての話を伺いました



岡田記念館で館長の岡田さんから、岡田家の歴史や蔵の修理について話を伺いました



交流館にて、当会の取り組みの事例発表を行いました



Uターン移住し、新築で町並みに合わせたお店を建てられたonzeさんにて話を伺いました



日本で3番目に古い見世蔵である大貫定衛商店にて、現存する古い地割や荷揚げ場だった平柳河岸を見学しました

## 伝建地区の人・店紹介



牛山さんの背後に建つ蔵が2026年2月頃オープン予定の民泊施設。現在、外観はほぼ完成しているという。整備の作業行程はInstagramで発信中。



2012年、嘉右衛門町に雑貨店「Lydie tells a small lie」をオープンした牛山さん。現在、お店の裏にある蔵を使い民泊を始めようとしています。

これまで蔵は物置として使われていましたが、民泊として活用するには修理が必要な状態となっていました。業者に基礎など安全性を確認してもらい、内装と外装はご自身がDIYで造り替えています。蔵の造りを生かすことで、宿泊しながら蔵への知見を深めてもらい、またインテリアは現代のものとマッチさせるなど、牛山さんのセンスを生かしたものになる予定だそう。蔵の釘が大変太いことや、築150年を超えているであろう古い蔵のため、埃が大量に溜まっていることなどに苦労していると語ってくれました。

牛山さんは、この民泊施設を先例として、嘉右衛門町伝建地区内に民泊が増え、街が活気づくことを期待されています。ぜひ、牛山さんの民泊施設にご注目ください。

ヒト・店紹介の記事は、インターン生としてNPOの活動に参加してくれた大学生・大貫さんに取材と記事作成をお願いしました。

## 栃木市立第三小四年生の地域研究発表会

三小の四年生が「総合的な学習の時間」で、嘉右衛門町伝建地区の研究を行い、地域の方々へのインタビューを行いました。研究の成果発表会を開きますので、地域住民の皆様も聞きにいらしてください。



日時 2025年12月23日（火）9:30～11:00予定  
場所 嘉右衛門町伝建地区拠点施設 交流館

## 会員募集中！

当会では、会員を随時募集しております。伝建地区の活動に関わってみたい、地域のことを学びたい、地域をよりよくしていきたい、といった思いがある方、お問い合わせください。伝建地区外にお住まいの方でも会員になれます。



詳細は『kaemos』で検索

### <主な活動>

クリーン作戦 毎月第1日曜の朝7時からの地域の清掃活動  
花いっぱい運動 コキアやサクラソウなど街道を彩る植物の設置  
歴史勉強会 有識者を招き、地域の歴史を様々な角度から学ぶ  
その他、イベントや先進地視察など楽しい行事を企画しています

### <年会費>

正会員 3,000円 賛助会員 2,000円

まちづくり通信 vol.25 2025年12月 発行  
発行元 NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会  
理事長 杉戸洋 会員 35名（2025年12月 時点）